

平成30年度（繰越事業） 志教総第9号  
志摩中学校 L E D 照明器具取替工事

図面目録		
図面番号	工事範囲	図面内容
E01	電気設備工事図	電気設備特記仕様書
E02	//	配線図・付近見取図
E03	//	照明器具配置図（参考）
E04	//	照明設備1階平面図
E05	//	照明設備2階平面図
E06	//	照明設備3階平面図

特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	管 理 建築士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第9号 志摩中学校 L E D 照明器具取替工事	図面番号	
				一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第307846号 三橋 五百子					
				管 理 建築士						
						平成31年1月 日	図面名称	図面目録	縮 尺	NS

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

I 工事概要

1 工事場所

志摩市内

2 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	消防令別表第一	備考
志摩中学校					

3 工事種別（○印のあるものを適用する。）

建物別 工事種目	校舎				
受変電設備					
自家発電設備					
電灯設備	○				
動力設備					
避雷針設備					
構内配電線路					
電話配管設備					
インターホン・電気錠設備					
拡声設備					
電気時計設備					
テレビ共聴設備					
表示設備(トイレ呼び出し表示)					
火災報知設備					
防犯配管設備					
構内交換設備					
構内通信線路					
A V設備工事					
I T V設備工事					

II 工事仕様書

1 共通事項

図面及び特記仕様書に記載されていない事項はすべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の電気設備工事、建築工事、機械設備工事標準仕様書（平成28年版）及び標準図（平成27年版）工事監理指針（平成28年版）による。但し標準図による図示記号、区分、名称の記入なきものは標準図を適用しない。図面と仕様書に差異がある場合及び不明な箇所が生じた場合は全て監督員の指示による。

2 特記仕様書

1）項目は番号に○印の付いたものを適用する。  
2）特記事項は○印の付いたものを適用する。

3 設計図書優先順位

設計図書中に相互に差異のある場合の優先順位は次の通りとする。  
但し現場説明書及び質疑回答書は最優先とする。  
1 特記仕様書 2 設計図 3 標準仕様書

共  
通  
事  
項

15 工事写真

16 完成図等

17 塗装

18 電力等の引込み

19 施工一般

・工事写真の振り方／建築、及び同/建築設備に従い撮影する。  
電子納品とし、次のものを提出する。  
  
全写真のサムネールを印刷したもの(A4版) 1部  
代表的写真を抽出し、L版相当サイズで印刷(A4版用紙に1ページあたり3枚)印刷したもの 1部  
當繕工事完成引渡要領により作成する。  
  
※ 建築工事特記仕様書による。  
  

塗装場所	塗装の種別	塗り回数	備考
機材	状態		
金属製フルボックスダクト	調合ペイント	2	内面は除く
金属製の支持金物	露出	サビ止めペイント	2 (合計4回)
架台など	露出	調合ペイント又はアルミニュウムペイント	2
	陰べい	サビ止めペイント	2
電線管	露出	エッチングプライマー	1
	露出	調合ペイント又はアルミニュウムペイント	2

  
(備考) 配線室、共同構内は露出として扱う。  
  
・電力及び電話引込線の引止方法、位置については電力会社、及び電話会社と打合わせの上監督員との協議により施工する。  
○配線器具は(○大角形 ・ワイド形)スイッチは(・一般 ○ネーム付)とする。  
○配線器具のプレートは(○新金属製 ・樹脂製)とする。  
・フロアボックスのプレートは(・アルミダイカスト製・銅合金製)とする。  
○機器を実装しないボックス等には用途表示を行う。  
・プルボックスの使用区分は、屋内一般は鋼製、屋内多湿箇所は塩化ビニル製、屋外はステンレス製とする。また、鋼製及びステンレス製は接続端子付とする。  
・プルボックスの止めネジは、鋼製にはクロムメッキ製、塩化ビニル製及びステンレス製にはステンレス製とし、ねじの頭部はプラスとする但し陰べい部分に付けるプルボックスの止めねじは、蝶ねじとする  
・盤類には、盤図体より(・二重天井内 ・床下)迄予備配管(3 1)1本を施工する。  
  
・配管の使用区分は原則として次による。  
屋内幹線(陰べい、打ち込み) ・・E管  
屋内幹線(露出) ・・CP管  
屋外(地中) ・・FEP管  
屋外(露出) ・・CP管  
H、H～盤 ・・HIVE管  
屋内分岐(陰べい、打ち込み) ・・PF1重管  
屋内分岐(露出) ・・CP管   メタルモール  
  
・露出配管はねじ込み接続とする。  
・配管等の支持間隔は次による。  
金属管   ・・2.0m以下   金属ダクト   ・・水平2.0m以下  
合成樹脂管   ・・1.5m以下   垂直3.0m以下  
PF管   ・・1.0m以下   金属線び配線   ・・1.0m以下  
ライティングダクト   ・・2.0m以下  
合成樹脂線び配線   ・・0.5m以下  
・露出配管をサドル止めする場合は両サドルとする。  
・配管工事だけの場合は、呼び線(ビニール被覆鉄線1.2mm)を挿入する。  
・幹線用フルボックス及び盤内其他要所のケーブル電線には、ファイバー製の名札を取付回路の種別、行く先等を表示する。但しH、H内はプラスチック製(エッチング)とする。  
・地中電路には全て、標識シート及び埋設表示杭を設け、埋設表示杭の位置を施工図に付すこと。  
・ハンドホールの上端はGL±2.0mmとする。但しアスファルト用はGL±0mmとする。  
・金属管と配分電盤、プルボックスなどとの間はボンディングを行い電気的に接続する。  
・機器及び配管等の塗装色は監督員の指示による。  
○工事に必要な既設機器等の脱着については図面に指示なくても行うこと。  
○工事着工前に絶縁抵抗測定を行い記録しておくこと。また工事完了後においても絶縁抵抗測定等、その他監督員の指示による測定を行うこと。

自家発電設備

電灯設備

吊りボルト

動力設備

避雷針

構内配電線路

6 設備容量

7 避雷器

8 接地

9 接地用端子函

10 換気扇

11 基礎及びフェンス

12 その他

1 形式

2 発電機

3 原動機

4 燃料

5 基礎及びフェンス

6 その他

1 電気方式

2 分電盤

3 フロアコンセント

4 非常用照明器具

5 蛍光灯安定器

7 その他

1 電気方式

2 制御盤

3 手元開閉器

4 電流計

5 その他

1 受電部

2 避雷導線

3 接地極

4 接地用端子函

1 配線方式

2 地中線路の余長

3 地中線路保護材料

4 電柱等立上り部

5 高圧気中開閉器

6 装柱器材

7 外灯接地

8 外灯の点滅方法

9 その他

10 地下埋設標

○変圧器容量

別図による

別図による

・設ける

・A種D種共用   B種単独   ・単独

○共用(3 Q以下)

○接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける

・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。(    )

○設ける。(温度感知形)

・本工事   ○別途工事

○消防庁認定品

・オープン   ・簡易形   ・キュービクル形

・電気方式   ・三相3線式   ・電圧200V

・定格出力   KVA

・種類   ・ディーゼルエンジン

・始動方式(・電気式   ・空気式)

・冷却方式(・水冷循環式   ・ラジエーター式)

・種類   (・A重油   ・軽油   ・灯油)

・小出槽   リットル

・地下貯油槽   リットル

・本工事   ・別途工事   ・専用   ・ボイラーと共用)

・本工事   ・別途工事

・消防法認定品

○幹線   ○単相3線式200／100V

・直流2線式100V

○分岐   ○単相2線式100V

・直流2線式100V

○単相2線式200V

・埋込型   ・半埋込型   ・露出型、鉄製・指定色

・アップコン   ・収納式(上下可動)

・電池内蔵   ・電源別置

○LED方式とする。

種類

ボルト本数9φ

電池内蔵型白熱灯器具

1以上

電池内蔵型蛍光灯20W×1以上

2以上

蛍光灯20W×2以上、40W×1以上

4以上

蛍光灯20W×4以上、40W×5以上

必要数

その他器具重量1.5kg以上

必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

・幹線   ・三相3線式200V

・分岐   ・三相3線式200V

・ドア表面の充電部に感電防止の処置を施す。

・配電図   ・鉄箱

・0.2KW以上の電動機に設置(管理指針付き)

・別途機器への接続は本工事とする。

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

・突針   ・棟上げ導体   ・架空線式

・銅より線   ・銅帯   ・建築構造体利用

・単独   ・建築構造体利用

・黄銅製   ・ステンレス製

・地中線式(・直埋式   ・管路式)   ・架空線式

・マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む。

・直埋式の道路横断ヶ所は管路としその両端は余長を見込む。

・耐衝撃性硬質ビニール電線管(HIVE)

・波付硬質ポリエチレン管(FEP)

・厚銅電線管(地中部分ジュート巻又は防食テープ巻)

・耐衝撃性硬質ビニール電線管(HIVE)

・ポリエチレン被覆銅管(PLP)

・耐塩型   ・重耐塩型

・地路   ・過電流地路   ・過電流方向性地路

・耐塩型(ケーブル端末処理材共)   ・一般型

・単独   ・共用(ケーブル1芯線使用)

・自動(・タイマー   ・光電式自動点滅器)

・手動   ・自動・手動併用

・埋設深さ(・H=1.2m以上   ・H=0.6m以上)

・杭   ・シート

電話設備

インターネットホン設備

拡声設備

電気時計設備

テレビ共聴設備

表示設備

火災報知設備

防犯配管設備

構内交換設備

構内通信線路

その他

1 ローテーションアウトレット

2 工事範囲

1 電気方式

2 機種

3 通話方式

4 機器使用

1 増幅器(既設)

2 マイクロホン

3 ワイヤレス受信機

1 パルス発生器

2 子時計

3 体育館用時計

4 屋外ボール時計

1 同軸ケーブル

2 アンテナ

3 アンテナ支持

4 増幅器

5 電界強度の測定

6 電波障害調査

1 電気方式

2 表示盤

3 発信器

4 その他

1 火災報知装置

2 非常警報装置

3 ガス漏れ警報装置

4 その他

1 運動制御器

2 自動閉鎖装置

1 交換機機種

2 回線数

3 電話機

1 配線方式

2 地中線の余長

3 地中線保護材料

4 電柱等立上り部

5 その他

6 地下埋設標

1 スリープ

・一般型   ・ボタン型

・配管   ・配線   ・接地工事

・AC   ・DC

・電話形親機   ・スピーカ形親機   ・ナースコール

・電話形子機   ・スピーカ形子機

・親子式   ・相対式   ・同時式   ・交互式

・校内連絡用   ・身体障害者用   ・夜間受付用

・種類   (・一般放送用   ・非常放送用   ・併用)

・形式   (・卓上形   ・壁掛形   ・キャビネットラック形

・デスク形)

・性能   級

・定格出力

・付加機器(・コールサイン   ・モニター   ・AM、FMラジオ付

・リコンマイク   ・マイク入力   回路

・出力スイッチボード   回路

増幅器の入出力配線と外部配線(壁ボックス等)の接続はコネクタによる。

・ダイナミック形(単一指向性)   ・性能   級   本

・ワイヤレス式   4本

・マイクロホンスタンド(・卓上形   1本   ・床上形   1本)

・リコンマイク   (卓上形   本)

・延長コード   (10m×各   本)

・水晶制御方式   チューナー2チャンネル内蔵

・800MHZ

・水晶式   型   1回線   精度   級

・時報器   (・プログラムタイマー   ・チャイム)

・埋込   ・壁掛け   ・スピーカ付

・アナログ   ・デジタル

・高周波同軸ケーブル(2V)

・免磁ポリエチレン絶縁同軸ケーブル(FE)

・AU-1形   ・AU-2形

・側面   ・自立

・UV-2   ・U-2

・要   ・不要

・事前調査ポイント   箇所   ・事後調査ポイント   箇所

・AC   ・DC

・窓数   1窓

・埋込形   ・露出形   ・ランプ付   ・防水

・同一室内に取り付ける電鈴、ブザー等の音色は異なるものとする。

・受信機

・壁掛型   ・自立型   ・単独

・副受信機   窓

・一体形   ・単独

・受信機   級   回線   ・LPガス用   ・都市ガス用

・壁掛形   ・自立形   ・単独   ・一体形(総合防災盤組み込み)

・検知器   ・プラグ式   ・固定式

・防犯設備も含む   ・非常通報設備も含む

SFD-119(電気通信共済会)

・回線(遠方復帰機構   回線)

・壁掛形   ・自立形   ・単独

・防火戸用   ・防火ダンパー用   ・防火シャッター用

・単独   ・一体形

・ボタン電話式   ・電子式

・内線   ／   回線(実装   回線)

・局線   ／   回線(実装   回線)

・卓上   ・壁掛け   ・ダイヤル式   ・プッシュボタン式

・地中線式(・直埋式   ・管路式)   ・架空線式

・マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む

・直埋式の道路横断ヶ所は管路としてその両端は余長を見込む

・耐衝撃性硬質ビニール電線管(HIVE)

・波付硬質ポリエチレン管(FEP)

・厚銅電線管(地中部分ジュート巻又は防食テープ巻)

・耐衝撃性硬質ビニール電線管(HIVE)

・ポリエチレン被覆銅管(PLP)

・埋設深さ(・H=1.2m以上   ・H=0.6m以上)

・杭   ・シート

・地中部分はVP管とする。

・水密を要する部分はツバ付銅管とする。

・一般は紙スリープとする。但し防火区画貫通部分は銅管とする。

受変電設備

特記事項

前野・西沢特定建築設計共同企業体

株式会社 前野建築設計   一級建築士事務所   三重県知事登録   第1-699号  
西沢建築設計事務所   一級建築士事務所   三重県知事登録   第1-464号

管 理 建築士   一級建築士   第320204号   前野 将輝  
管 理 建築士   一級建築士   第117422号   西沢 雅彦

一級建築士   第360917号   前田 祐作

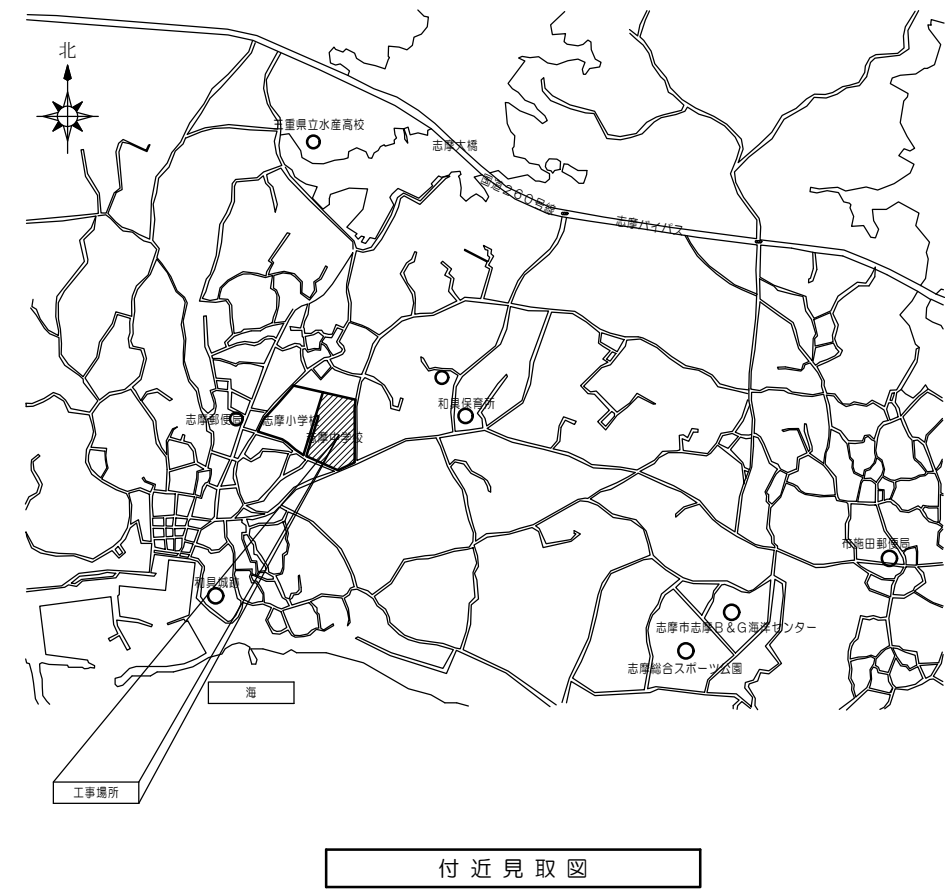
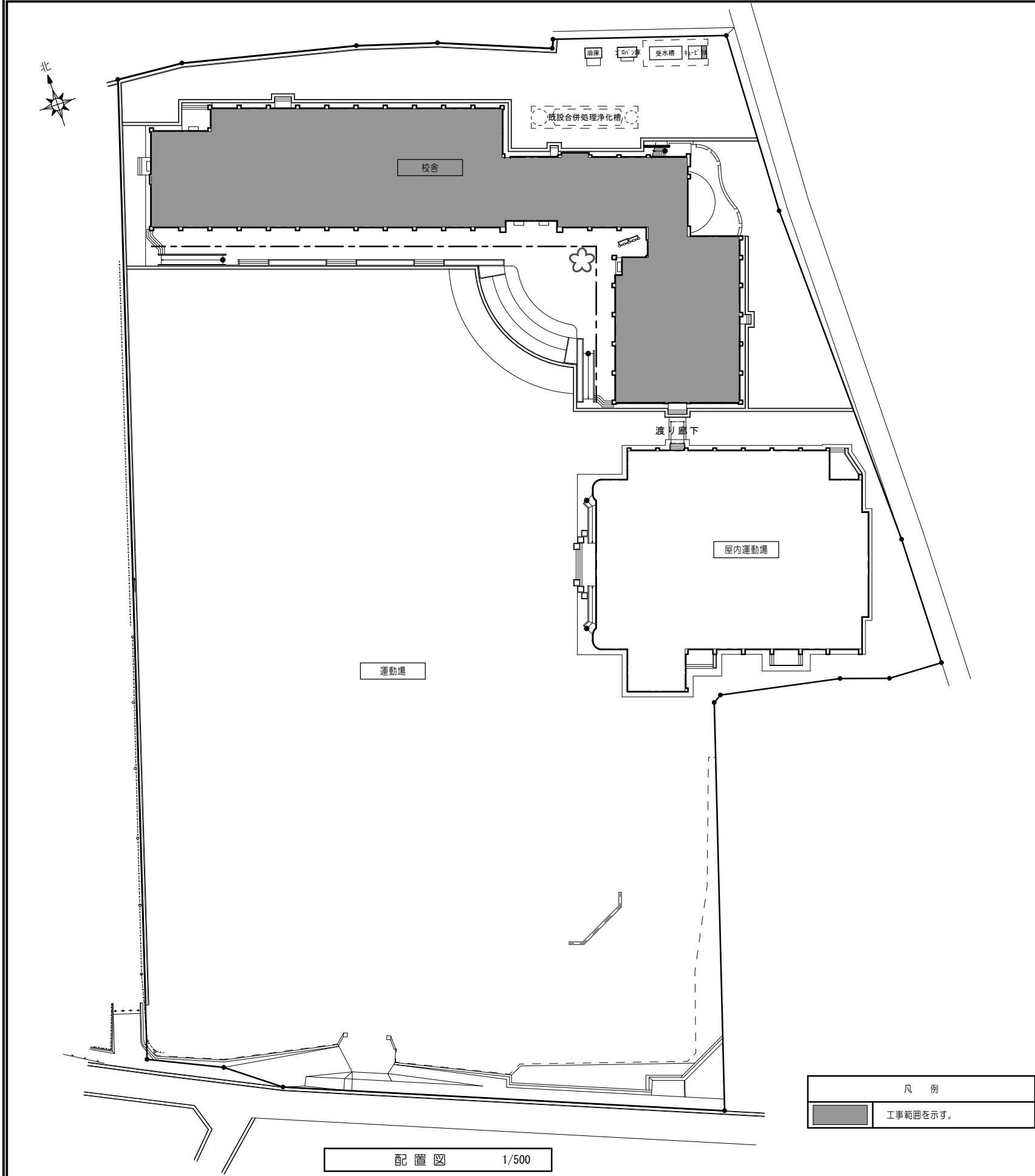
一級建築士   第307846号   三橋 五百子

設計年月日   工事名称   平成30年度(繰越事業)志教総第9号  
志摩中学校LED照明器具取替工事

図面番号   E-01






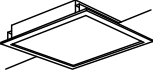
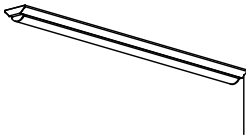


平成31年1月   日   図面名称   電気設備特記仕様書

縮 尺   N/S

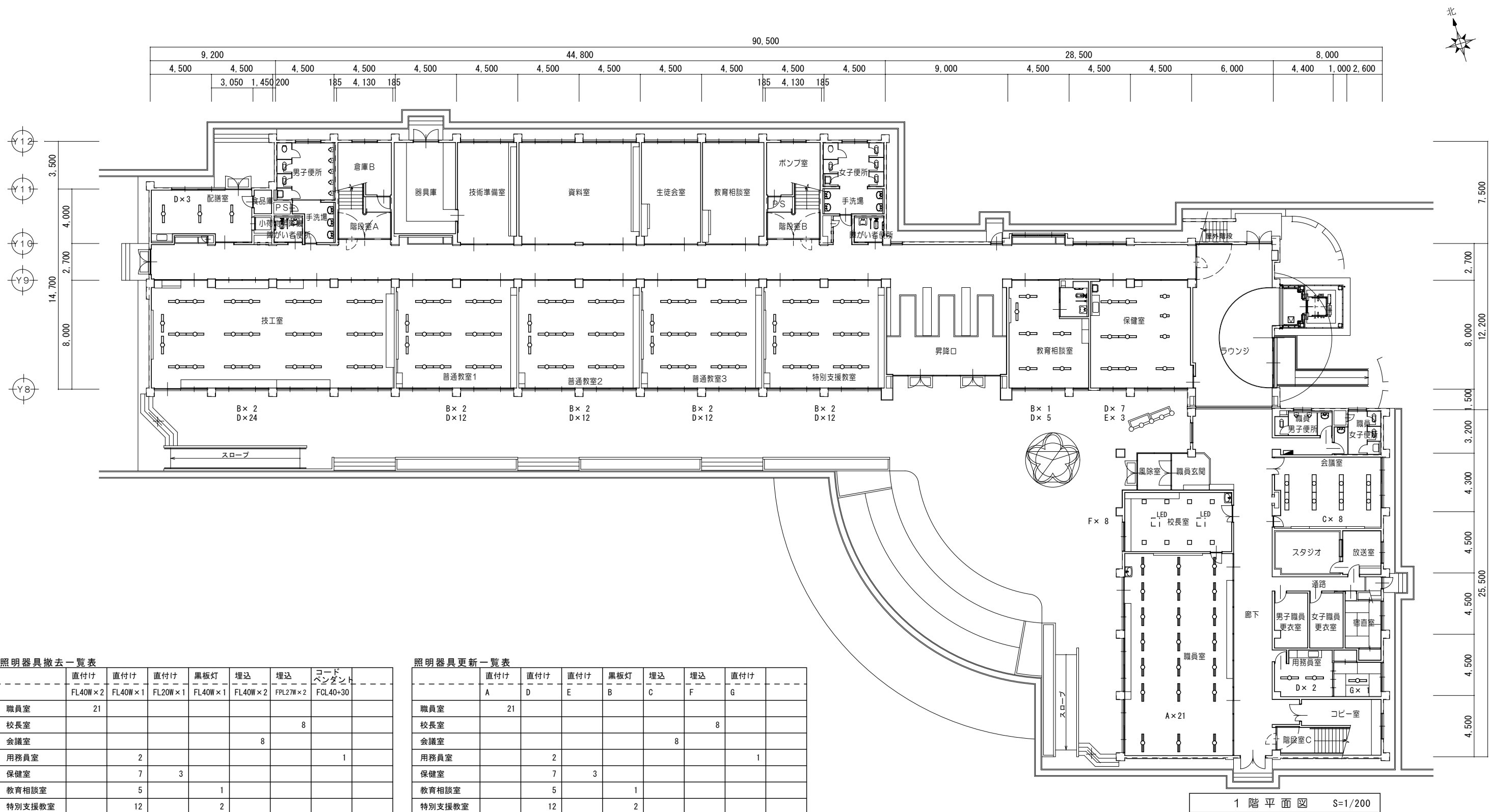


特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	管 理	一級建築士	第320204号	一級建築士	第360917号	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第9号	図面番号	E-02
			建 築 士		前 野 将 輝	建 築 士	前 田 祐 作			志摩中学校LED照明器具取替工事		
			管 理	一級建築士	第117422号	一級建築士	第307846号	平成31年1月	図 面 名 称	配置図・付近見取図	縮 尺	1/500
			建 築 士		西 沢 雅 彦	建 築 士	三 橋 五 百 子					

照 明 器 具 姿 図

											
消費電力：43.0W (100V) 器具光束：6,900 lm LSS9-6800LM		消費電力：20.6W (100V) 器具光束：2,900 lm LSR12-2900LM		既設埋込開口寸法を確認の上器具選定を行う 消費電力：43.0W (100V) 器具光束：6,600 lm LRS3-6300LM		消費電力：32.5W (100V) 器具光束：5,200 lm LSS9-4900LM		消費電力：12.1W (100V) 器具光束：1,600 lm LSS9-1500LM-2		既設埋込開口寸法を確認の上器具選定を行う 消費電力：19W (100V) 器具光束：2,500 lm 参考品番 埋込XL563PFVJLA9	
A	LEDベースライト	B	LED 黒板灯	C	LEDベースライト	D	LEDベースライト	E	LEDベースライト	F	LEDベースライト
											
ブルスイッチ付 消費電力：32.5W (100V) 器具光束：4,940 lm 参考品番 直付XLX450APNZLE9		既設埋込開口寸法を確認の上器具選定を行う 消費電力：20.6W (100V) 器具光束：2,790 lm 参考品番 LRS8-2600LM		既設埋込開口寸法を確認の上器具選定を行う 消費電力：32.5W (100V) 器具光束：5,040 lm LRS3-4700LM							
G	LEDベースライト	H	LED 埋込黒板灯	I	LEDベースライト						

※別途発注の空調機設置工事の施工図を確認し、照明位置が空調機設置位置と干渉しないことを確認すること。

[illegible][illegible]

特 記 事 項	既設照明器具を撤去し、LED照明器具に取り替える。		前野・西沢特定建築設計共同企業体	管 理	一級建築士 第320204号	一級建築士 第360917号	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（緑越事業）志教総第9号 志摩中学校LED照明器具取替工事	図面番号	E-04	
				建築士	前野 将輝	前田 祐作						
	株式会社 前野建築設計			一級建築士事務所	三重県知事登録 第1- 699号							
	西沢建築設計事務所			一級建築士事務所	三重県知事登録 第1- 464号							
				管 理	一級建築士 第117422号	一級建築士 第307846号	平成31年1月 日	図 面 名 称	照明設備 1階平面図	縮 尺	1/200	
				建築士	西沢 雅彦	三 橋 五百子						



